

請 願 文 書 表

(令和7年5月30日)

受 理 番 号 ・ 受 理 年 月 日 及 び 件 名	請願第6号(7. 5. 20) 神戸市小学校の学校給食における牛乳の選択制導入を求める請願
請 願 の 要 旨	現在、神戸市の小学校では何らかの理由で牛乳を飲めない、または飲みたくない児童に対し、担任の教師が個人の事情に柔軟に対応しているが、選択制でない限り、柔軟に対応することは難しいと考える。 その理由として、アレルギー以外の理由で牛乳を停止したいと教師に申告することは、保護者の心理的なハードルが高いこと、停止にするまでの保護者や教師の対応時間や負担が大きいことが挙げられる。 また、学校側に停止の要望を出せていない児童が残すことによる廃棄も多く、選択制はそのような廃棄を無くし、食品ロスの面からも大きな意義がある。 選択制にすることにより、児童、保護者及び教師の精神的・身体的負担が軽減され、多様性も尊重される環境になると考える。 よって、以下のとおり請願する。 1. 神戸市小学校での学校給食の牛乳を選択制にすること。 2. 飲むことによる体調不良や、特定の食物摂取制限の理由等で飲めない児童生徒が停止届を出すことで停止できるようにすること。
請 願 者 の 住 所 及 び 氏 名	神戸市東灘区 浦 野 朝 美
紹 介 議 員 の 氏 名	森 田 たき子
付 託 委 員 会	教育こども委員会

令和7年5月20日

神戸市会議長様

住所 神戸市東灘区

氏名 浦野 朝美 浦野 朝美

電話番号

紹介議員 森田 たき子 (森田)

神戸市小学校の学校給食における牛乳の選択制に関する請願

【請願趣旨】

現在神戸市では、何らかの理由で牛乳を飲めない、または飲みたくない児童に対し、個人の事情に柔軟に対応することで担任の先生を通して個別に対応して頂いています。しかし、**選択制でない限り、柔軟に対応するのが非常に難しい**と考えます。その理由は以下の2つです。

①アレルギー以外の理由で、牛乳を停止したいと申し出ることに対する保護者の心理的なハードルが高い。

②牛乳停止手続きにおける、保護者及び教師の負担

先生方は保護者の申告や相談に対して、一生懸命耳を傾け柔軟に対処してくださっています。しかし、保護者が申告や相談をするに至るまでの心理的ハードルが非常に高いこと、また中止にするまでの保護者や先生方の対応時間や負担が大きい現状があります。また、食品ロスの面からも選択制は大きな意義があると思います。現在、アレルギーや宗教上以外の理由（持続可能な社会を目指し環境負荷を考え牛乳や乳製品の摂取をやめている人、生き物の命を搾取せず他の食べ物から栄養を取るveganの人、牛乳は身体によくないという研究結果による考え方を取り入れている人、等）で学校側に中止の要望を出せていない児童が残ってしまったたり、牛乳が嫌いでほとんど飲めない児童による廃棄が多くあります。選択性にすることで、そのような理由による廃棄はゼロにすることが可能です。**選択制にすることで、児童も保護者も教師もそれぞれがそれぞれの立場で、精神的身体的負担が軽減され、多様性も尊重される環境になると考えます。**

以上の理由から、以下の事項についてお願いいたします。

【請願事項】

1. 神戸市小学校での学校給食の牛乳を選択制にしてください。
2. 飲むことによる体調不良（乳糖不耐症、下痢、腹痛等）や、特定の食物摂取制限の理由等で飲めない児童生徒が停止届を出すことで停止できるようにして下さい。

~~具体的な実施方法の参考として、多摩市の「学校給食における飲用牛乳の対応について」を添付いたします（資料）。アレルギー以外の理由では診断書なしで飲用牛乳停止届の提出のみで停止でき、牛乳代が返金されるようになっています。また、牛乳の停止は卒業まで自動的に継続されます。~~

~~児童生徒一人ひとりの多様性を尊重し、毎日大量の食品が当たり前のように廃棄されない教育環境のためにも、小学校の学校給食で牛乳の飲用を多摩市のように選択できる対応にして下さい。どうぞよろしくご審議お願い申し上げます。~~

~~添付資料~~

~~多摩市教育委員会 学校給食における飲用牛乳の対応について（停止届様式）
神戸市教育委員会 学校給食食物アレルギー対応・牛乳選択制の希望調査~~

~~今回の請願に際し、「神戸市小学校の学校給食における飲用牛乳の選択制に関する署名」を集め、300筆以上の署名が集まりました。~~